

2025年3月期 決算概要 & 中期経営計画ローリング

2025年5月22日
フクダ電子株式会社



- 2025年3月期 決算概要
- 2026年3月期 業績予想
- 中期経営計画
- 中期業績目標
- 株主還元方針

2025年3月期 決算概要

【1】業績計画達成

感染症対策に関連する補正予算がなくなり、CPAPに関連する診療報酬改定という逆風がありつつも、在宅レンタル事業、消耗品や保守などランニングビジネスが順調に推移し、売上高、各利益において目標を達成

【2】サプライチェーン最適化に向けた取組み

部品の共通化や内製化などの取り組みを加速化する中で、コストアップ防止とコストダウンの両輪を推進

安定供給を前提とした効率的な在庫管理、品目の集約、リードタイムの短縮などプロセス改善活動を実施

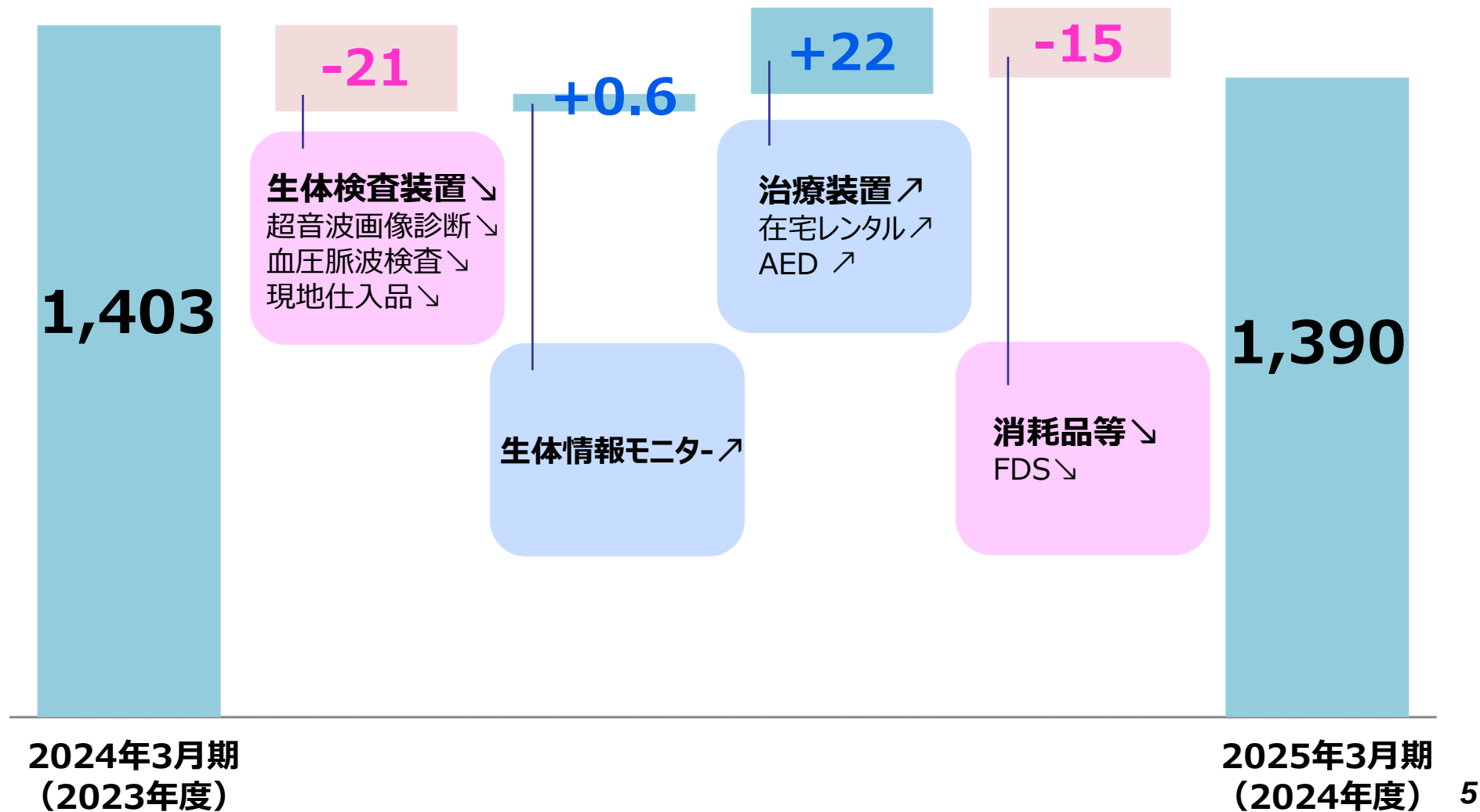
【3】組織力向上のための継続した人的投資

優秀な人材の維持・確保および社員育成のための研修など人的投資の継続

ドル : 0.7億円のマイナス
ユーロ : 0.1億円のマイナス

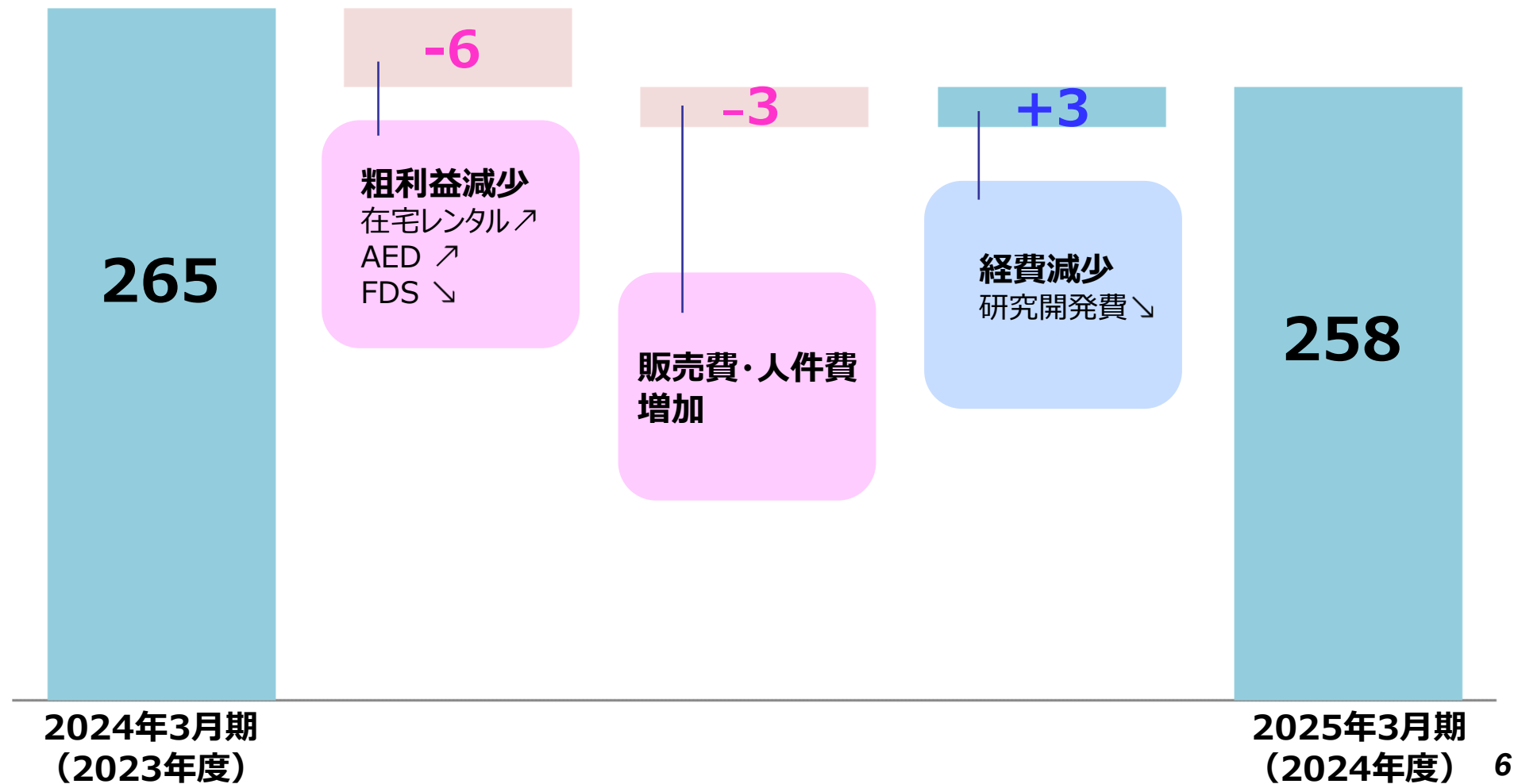
売上高の増減内訳

単位：億円



営業利益の増減内訳

単位：億円



2026年3月期 業績予想

外部環境の変化

2020年1月-2023年5月(コロナ期間)

2023年5月-現在、そしてこれから

外部環境

国内初の感染者確認～感染フェーズ～5類感染症へ変更

経済社会活動の正常化へ

コロナ禍での需要拡大と自律的な事業伸長

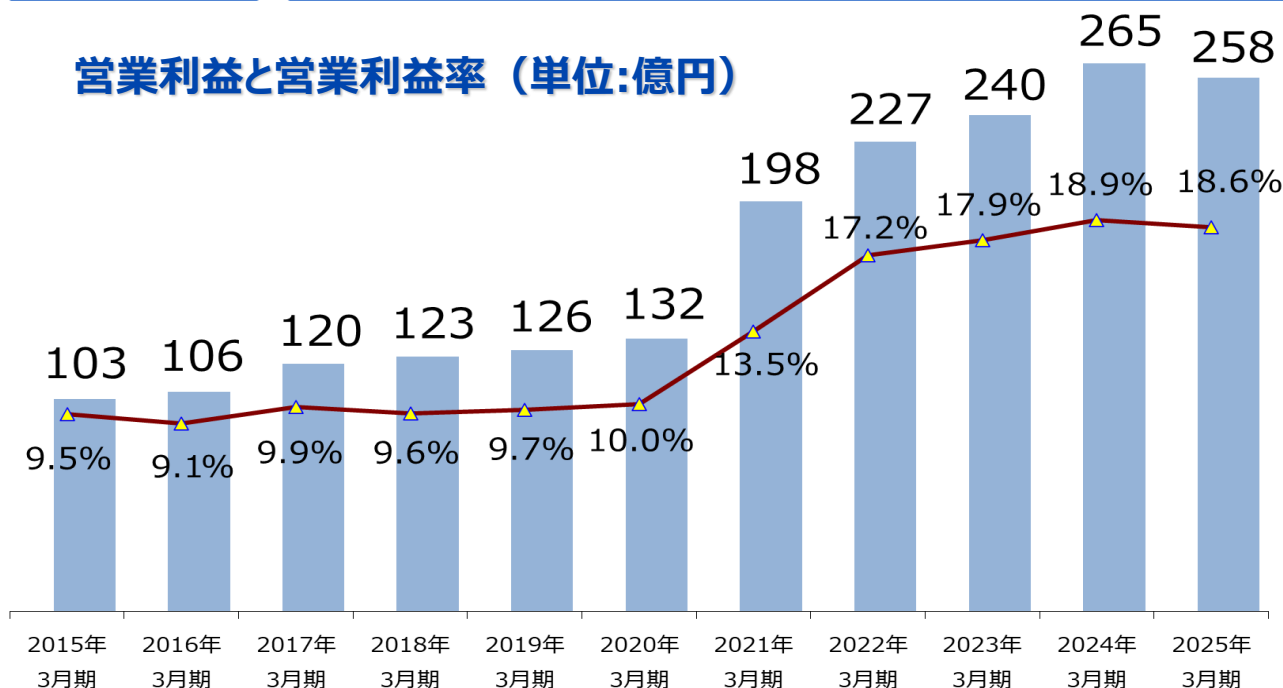
コロナ禍

人工呼吸器・モニタ・パルスオキシメータ・空気清浄機・在宅HOTなど

事業伸長

在宅レンタル事業、保守・消耗品などのランニングビジネス、新製品開発・内製化の取組みなど

営業利益と営業利益率（単位:億円）



2026年3月期(2025年度)

自律的成長と投資の好循環サイクルを加速化させていき、外部環境に左右されない強固な体質を築く

2026年3月期 業績予想

単位：億円	2025.03 (24年度)	2026.03 (25年度)	増減額	増減率
売上高	1,390	1,370	-20	-1.4%
営業利益	258	240	-18	-7.2%
経常利益	266	240	-26	-9.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	186	170	-16	-8.6%

想定為替レート

ドル = 150円 (前年度140円)

ユーロ = 160円 (前年度155円)

2026年3月期 設備投資等 予想

単位：億円	2025.03 (24年度)	2026.03 (25年度)	増減額	増減率
設備投資 (CFベース)	129	165	+36	+28.5%
減価償却費 (CFベース)	105	140	+34	+33%
研究開発費	42	46	+4	+9.9%

設備投資 (CFベース)

- ・白井工場の生産設備等、在宅レンタル事業の拡大など

減価償却費 (CFベース)

- ・在宅レンタル事業の拡大など

研究開発費

- ・将来成長に向けた積極的開発投資

中期経営計画

社会的使命に徹し、M E 機器の開発を通じて、
医学の進歩に寄与する

世界のトップ心電計メーカーをめざす

フクダグループは運命共同体として
共通の目標を追求する

社員の自己啓発と人格形成に資し、
豊かな生活を建設する

日本の医療を取り巻く環境

高齢化の進展による医療需要の増加と医療費抑制への動きが進む一方、医師含む医療従事者不足が深刻な問題となり正に変化の時を迎えている

【持続可能な全世代型社会保障の構築】

- ・医療分野におけるDXの推進等
- ・地域医療構想、地域包括ケアシステム推進等
- ・救急・災害医療体制等の充実等

医療費を適正化しつつ医療機能分化と連携を一層重視

地域医療を支える当社の取り組み

- ・f'no,f'Rens,フクダレスキューWebなどのITソリューションを展開
- ・HOT,CPAP,人工呼吸器など在宅事業の強化
- ・医療従事者等の業務負担軽減や効率化に貢献する新製品の開発

お客様第一主義を基軸に、新たな価値を生み出すと共に、電子、ライフテック、コーリンの協業強化により、さらなる成長を目指す

事業展開

- ・お客様軸を起点とした持続的成長
- ・グループの特徴を活かした事業展開

製品力

- ・ものづくり改革推進
- ・新たな価値の創出

組織力

- ・働きがい改革
- ・グループ全体の生産性向上

地域医療を支える一貫した医療環境を提供

予防・検査



治療



経過観察・リハビリ

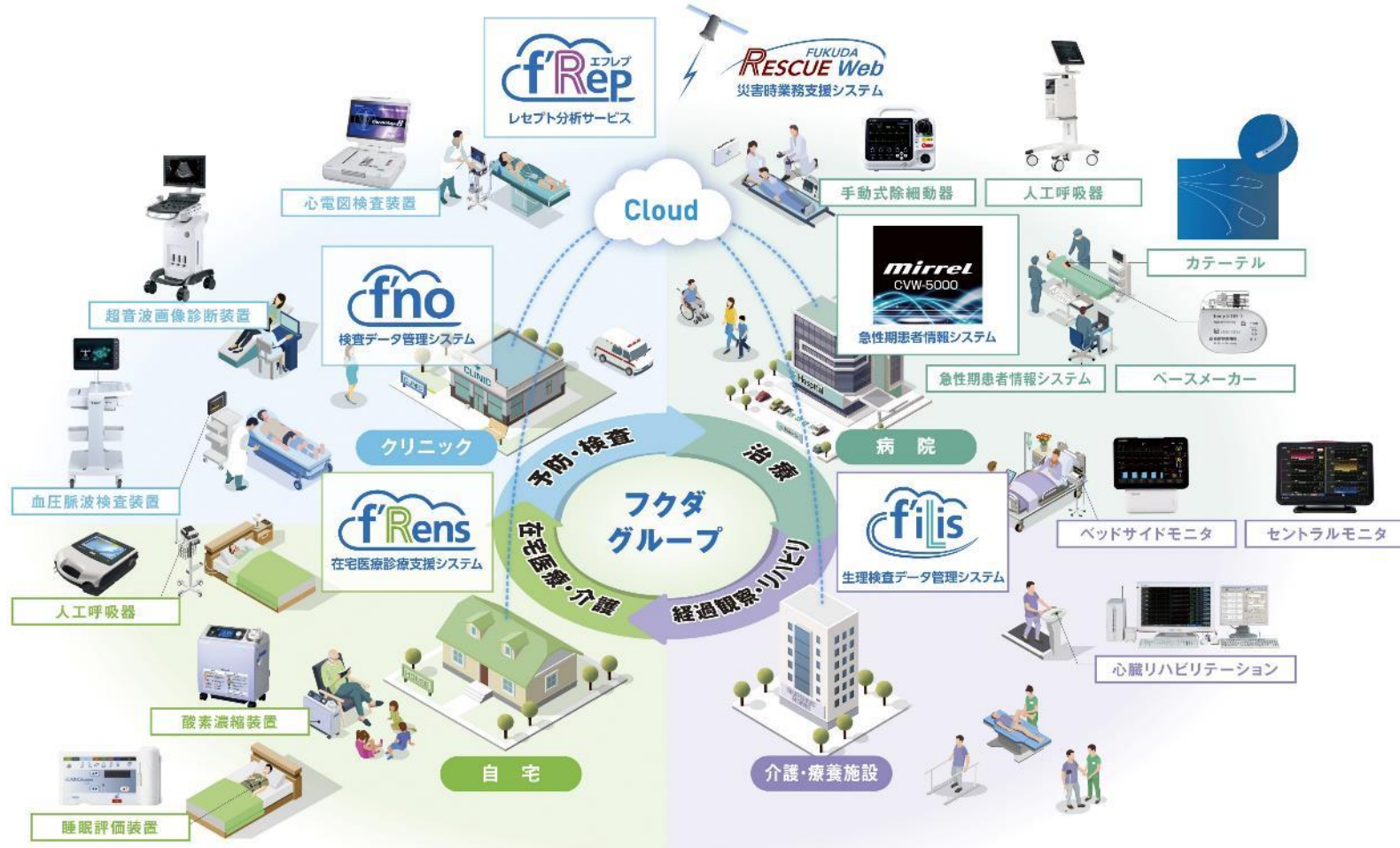


在宅・介護



医療DXを見据えたICT・クラウド ソリューション

フクダグループは予防・検査～治療～経過観察・リハビリ～在宅医療・介護までトータル提案を展開しています



フクダグループだからできる ICT・クラウド連携

持続的成長の基盤となるモノづくり改革への取り組み

1. 内製化推進

新たな顧客価値の創出

2. SCM最適化

戦略的調達、物流改革、在庫最適化

3. 市場品質向上

QMS再構築、CAPA(是正・予防処置)定着

※Corrective Action & Preventive Action

4. 開発プロセス最適化

エンジニアリングチェーン改革

5. リューションビジネス推進

DX活用、モノづくりとコトづくりの融合

6. 海外事業基盤整備

市場環境に合わせたモノづくり体制再構築

モノづくり改革の中核となる白井工場新棟完成



※Business Continuity Planning
事業継続計画



2025年5月より本稼働 生産面積倍増
BCPに加え地域の災害対策拠点にも

フクダ電子ファインテック仙台

カテーテル、心電図用電極などの
内製化推進



生産能力増強、品質・効率向上、SCM最適化の実現

隠れ心房細動リスク推定機能を搭載

心電図検査装置
CardiMax 9 AI
FCP-9900Aiシステム

国内初



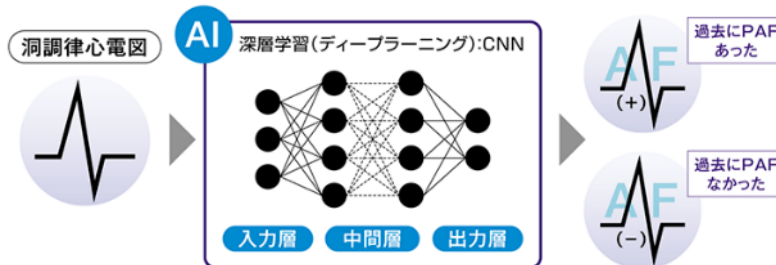
GOOD DESIGN AWARD
2024年度受賞



AIテクノロジーによるリスクレベルの推定で、臨床現場の課題となっている発作性心房細動の潜在患者の早期発見を支援

AIモデルの活用

洞調律心電図をAIの眼で解析して、PAFのあった心電図か、PAFのなかった心電図かを見極める。



健康診査受診率向上への取り組み

複数の自治体と協力し動脈硬化検査による血管年齢測定を実施

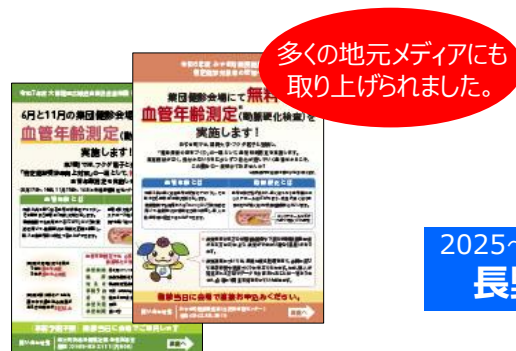
住民の皆さんの健康意識及び特定健康診査受診率の向上、
生活習慣病改善に向けた行動変容等を促す取り組みを行っています



簡便な動脈硬化検査が可能！

血圧脈波検査装置
Vasera VS-2500システム

医療機器認証番号：301ADBZX00035000
販売名：バセラ VS-2500システム
管理医療機器 特定保守管理医療機器



多くの地元メディアにも
取り上げられました。

2024 ちよう
佐賀県 みやき町

2025~26 ながわまち
長野県 長和町

2024 とうおんし
愛媛県 東温市

2024 おぎし
佐賀県 小城市

2025 ひがしかわちよう
北海道 東川町

2025 ふらのし
北海道 富良野市

2021~24 しもつけし
栃木県 下野市

動脈硬化検査 とは？

動脈硬化検査とは血管の
硬さとつまりを測る検査で、
5分程度で終わる
簡便な検査です

全国に広がるフクダグループ ネットワーク



更なる地域密着を目指したサービス網の拡充を行っています

フクダ電子

全国

79カ所

ライフテック

全国

121カ所

フクダコーリン

全国

24カ所



フクダ電子新潟販売



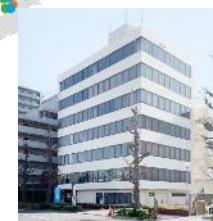
フクダ電子北海道販売
フクダライフテック北海道



フクダ電子ファインテック仙台



フクダ電子 白井事業所



フクダ電子東京販売
フクダライフテック東京
フクダコーリン東京支店



フクダ電子広島販売
フクダライフテック中国
フクダコーリン広島支店



フクダ電子西部北販売
フクダライフテック九州
フクダコーリン福岡支店



フクダ電子西部南販売
フクダコーリン熊本支店

全国合計
224カ所

2025年4月現在

業界最多規模の国内拠点数を展開

経営環境の変化に左右されない持続的成長を目指す

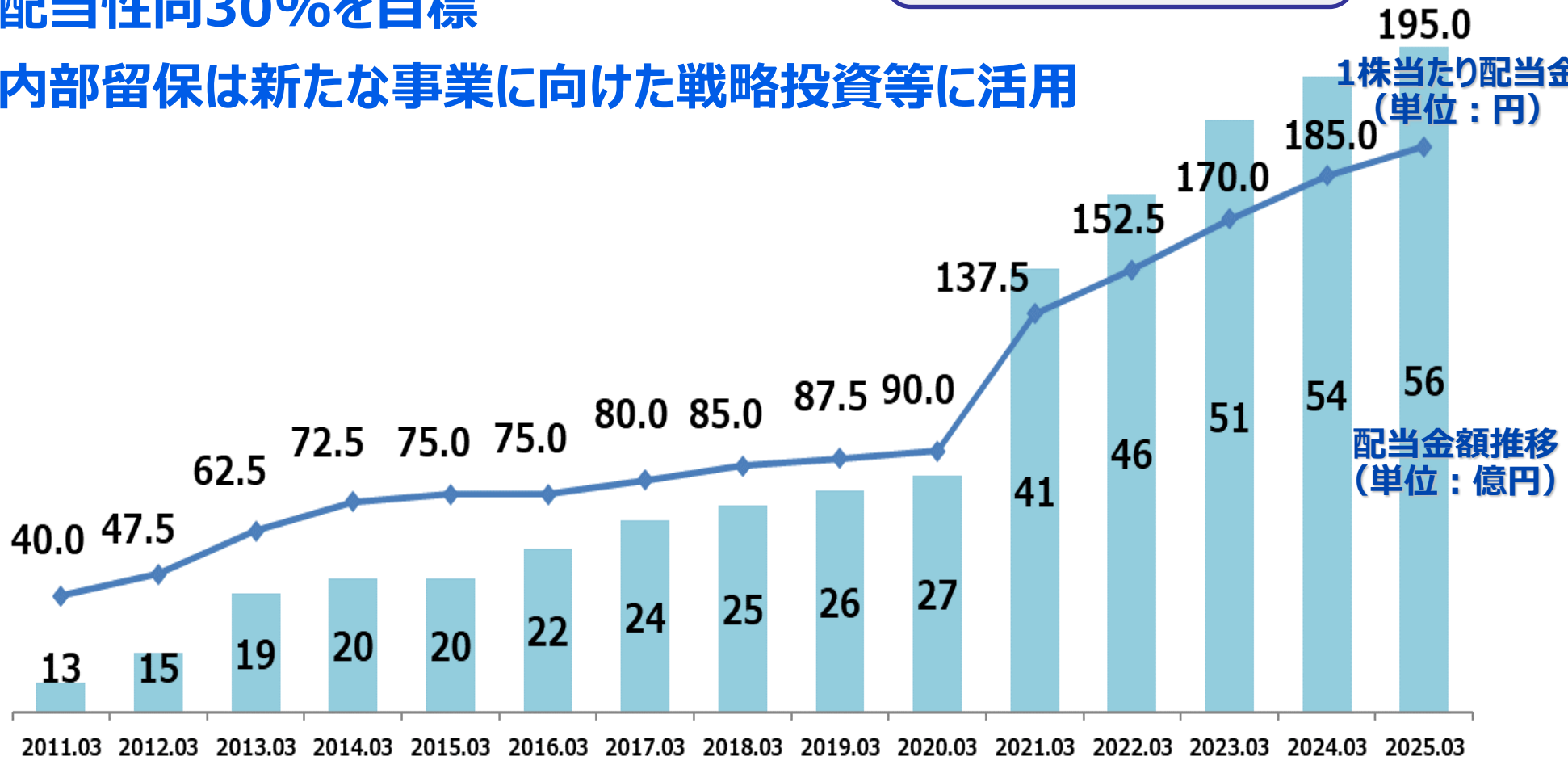
	テーマ	取組み	進捗
2028年3月期目標 (2027年度) 連結売上高 1,470億円 連結営業利益 280億円 2025年3月期実績 (2024年度) 売上高1,390億円 営業利益258億円	収益力	・積極的製品開発の加速化 ・適正価格での販売 ・サプライ、保守などランニング強化 ・営業体制の強化	順調に推移 取組みを加速 させる
	モノづくり力	・SCM改革による調達機能の強化 ・開発フロントローディングによる作りこみ ・品質のさらなる強化	白井新棟稼働 サプライチェーン 最適化を図る
	財務	・在庫の適正化 ・運転資本の適正化 ・事業資産の有効活用	順調に推移 さらなる適正化 を進める

株主還元方針

2025年3月期の1株当たり
年間配当金195円



- ・配当性向30%を目標
- ・内部留保は新たな事業に向けた戦略投資等に活用



※当社は2022年11月30日を基準日および12月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施いたしました。

※【参考】グラフは分割後基準で表示しており、配当金は当該株式分割の影響を考慮し調整しております。

会社概要

2025年3月末現在

社名	フクダ電子株式会社 FUKUDA DENSHI CO., LTD.
本社	東京都文京区本郷三丁目39番4号
代表者	代表取締役会長 福田 孝太郎 代表取締役社長 白井 大治郎
設立	1948年7月6日（昭和23年）
資本金	46億2,160万円（授權株式数 15,600万株）
事業内容	医用電子機器の開発・製造・販売および輸出入
従業員数	連結：4,215名（内 嘱託・パート 750名） 単体： 891名（内 嘱託・パート 172名）
株式	東京証券取引所 スタンダード（証券コード 6960）※2022年4月4日から

コーポレートガバナンスへの取り組み

基本方針 当社は、日々変化する経営環境を的確に把握し対応するとともに、継続的な企業価値の向上、健全で透明性の高い効率的な経営を実現する上で、コーポレート・ガバナンス（企業統治）は経営上最も重要な課題のひとつと位置付けております。

経営の意思決定や監督と業務執行の分離化を図ることで、迅速かつ効率的な経営を実現し、戦略性と機動性に富んだ経営活動を行うことを基本方針としております。

「社会的使命に徹し、ME機器の開発を通じて、医学の進歩に寄与する。」を理念に掲げ、“CSR（企業の社会的責任）”への取り組み、各ステークホルダーとの信頼関係を構築し、企業価値の向上に努めて参ります。

【お断り】

この資料に記載されております業績予想数値は、当社および当社グループの事業に関連する業界の動向、国内外の経済情勢、各種通貨間の為替レートの変動など、業績に影響を及ぼす要因について、現時点で入手可能な情報に基づいての見通しであり将来に亘る部分については、皆様の投資のご参考に資するために、ご提供をさせて頂くものです。

同数値については市況、競争状況、新製品および商品の投入状況など多くの不確実な要因の影響を受け予想と異なる結果になることが有るため、保証をお約束するものではありません。

この資料に関するお問合せは、下記にお願い致します

経営企画部：鈴木・吉田

TEL：03-5684-1558 FAX：03-5684-1577

email：info@fukuda.co.jp

フクダ電子株式会社

〒113-8483 東京都文京区本郷三丁目39番4号